



『第一回フラワー長井線利用拡大シンポジウム』

# 沿線住民が一体となった 利用拡大に向けて

「あゆむ」から「あそび」へ



経営が厳しい状態が続いている山形鉄道フラワー長井線。  
収益の柱は沿線高校に通う高校生の通学定期収入となりますが、  
少子高齢化が進行中の現在では、収入の減少も目に見える状態にあります。

フラワー長井線の利用拡大のため、  
また、地域が連携して公共交通を守っていくためには  
何が必要か検討を行うためシンポジウムを開催します。

参加費  
**無料**  
事前申込必要



日時

平成28年

11月12日(土)

14:45~17:00 (受付開始/14:15)

場所

白鷹町文化交流センター

「あゆむ」

山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝7331番地

申し込み方法

裏面の参加申込書に必要事項を明記の上  
FAXにてご応募ください。

応募締め切り 10月31日(月)

お問い合わせ先

フラワー長井線利用拡大協議会事務局  
(長井市地域づくり推進課)

TEL.0238-87-0817 FAX.0238-83-1070

第1部

●オープニングセレモニー

白鷹町少年少女合唱団による歌声披露

●基調講演

演題『地元で愛される山形鉄道』



講師

大正大学地域構想研究所教授  
元JR仙台支社長

清水 慎一氏

■講師プロフィール

長野県小諸市出身。1948年12月1日生まれ。1972年  
東京大学法学部卒業後、日本国有鉄道に入社、1976年  
古河駅長。1987年JR東日本に移行し、本社取締役営  
業部長、取締役仙台支社長を歴任。2004年6月に株  
JTB常務取締役役に就任。訪日ツーリズム推進や事業創  
造本部長などを担当。ロングステイプラン等、着地型観  
光をベースにした地域交流ビジネスを打ち出す。2011  
年6月退任。2008年4月から2016年3月まで立教大学  
観光学部特認教授。現在、大正大学地域構想研究所教  
授。

第2部

●高校生による利用拡大に向けた取組み事例発表

●パネルディスカッション

テーマ『地域で取り組む利用拡大について』

- ◎コーディネーター/国土交通省 東北運輸局 鉄道部長 虹林 康二氏
- ◎パネリスト/清水 慎一氏、利用者代表、沿線高校生代表
- ◎コメンテーター/長井市長 内谷 重治

■主催/フラワー長井線利用拡大協議会

